

B.1 モニタリング実績 ※1 ※2

モニタリング項目			モニタリング方法 ※3			計量器			備考
記号	定義	単位	概要	詳細	頻度	計量器の種類	精度	計量器の校正方法の説明	
Area _{Forest,i}	森林施業が実施された森林の面積 (0.9を乗じた値)	ha	実測 (GPS測量)	間伐後GPSで測量を行う	初回検証申請時に1回	GeoSketch2 TIMBERTECH	2-5m	始動時に衛星により補正	
Area _{Forest,cut,i}	主伐が実施された森林の面積	ha	実測 (GPS測量)	主伐後GPSで測量を行う	主伐実施時に1回	GeoSketch2 TIMBERTECH	2-5m	始動時に衛星により補正	
ΔTrank _{SC,i}	(年間) 幹材積成長量	m ³ /ha	収穫予想表	(使用する収穫予想表の名称を記載すること) 長崎県林分収穫予想材積表	検証申請時に1回	—	—	—	
Trank _{SC,cut,i}	幹材積量	m ³ /ha	収穫予想表	(使用する収穫予想表の名称を記載すること) 長崎県林分収穫予想材積表	検証申請時に1回	—	—	—	
WD _i	容積密度	t/m ³	デフォルト値	「日本国温室効果ガスインベントリ報告書」等で公表された、かつ対象森林の特性にあった値を使用	検証申請時に最新のものを使用	—	—	—	
BEF _i	拡大係数	—	デフォルト値	「日本国温室効果ガスインベントリ報告書」等で公表された、かつ対象森林の特性にあった値を使用	検証申請時に最新のものを使用	—	—	—	
R _{ratio,i}	地下部率	—	デフォルト値	「日本国温室効果ガスインベントリ報告書」等で公表された、かつ対象森林の特性にあった値を使用	検証申請時に最新のものを使用	—	—	—	
i	地位等による階層	—	実測	(地位特定のためのモニタリングプロットは、設定箇所を森林計画図・オルソ画像、空中写真等を用いて別添資料として示すこと) 樹種毎に30haに1箇所設定	初回検証申請時に1回	(胸高直径の測定に使用する計量器を記載)	—	—	
						林尺 (樹高の測定に使用する計量器を記載) Trupulse360			

※1 プロジェクト登録申請日以降モニタリング方法に変更がない場合は、プロジェクト計画書と同じ内容を記載する。

※2 面積、胸高直径、樹高の実測結果の野帳等は、検証機関や制度管理者から要求があった場合に提出できるよう準備しておくこと。

※3 モニタリングエリアごとに異なるモニタリング方法を適用する場合には、行を追加した上でモニタリングエリアごとに記載すること。

B.2 吸収量の算定結果

B.2.1 本報告において認証を申請する期間

認証を申請する期間	2017年04月01日 ~ 2018年03月31日
-----------	---------------------------

※ 認証を申請する期間は、認証対象期間（プロジェクト登録申請日の含まれる年度の4月1日から、同日より8年を経過する日若しくは2031年3月31日のいずれか早い日までの間で設定）内であり、過去の検証済み期間、検証申請日以降の期間、他の類似制度への認証申請の対象期間の何れとも重複がないこと。

B.2.2 吸収量

$$C_{total} = C_{PJ} - C_{cut} - C_{BL}$$

記号	定義	単位
C_{total}	当該年度の吸収量	tCO2
C_{PJ}	当該年度のプロジェクト実施後吸収量	tCO2
C_{cut}	当該年度のプロジェクト実施後排出量	tCO2
C_{BL}	当該年度のベースライン吸収量	tCO2

年度	当該年度の ベースライン 吸収量 C_{BL} (tCO2)	当該年度の プロジェクト 実施後吸収量 C_{PJ} (tCO2)	当該年度の プロジェクト 実施後排出量 C_{cut} (tCO2)	当該年度の 吸収量 C_{total} (tCO2)
2013年度	0	0	0	0
2014年度	0	0	0	0
2015年度	0	0	0	0
2016年度	0	0	0	0
2017年度	0	603.9	0	603
2018年度	0	0	0	0
2019年度	0	0	0	0
2020年度	0	0	0	0
2021年度	0	0	0	0
2022年度	0	0	0	0
2023年度	0	0	0	0
2024年度	0	0	0	0
2025年度	0	0	0	0
2026年度	0	0	0	0
2027年度	0	0	0	0
2028年度	0	0	0	0
2029年度	0	0	0	0
2030年度	0	0	0	0
合計	0	603.9	0	603

※1 当該年度のプロジェクト実施後吸収量は、B.2.3に記載の当該年度のプロジェクト実施後吸収量を記載すること。

※2 当該年度のプロジェクト実施後排出量は、B.2.4に記載の当該年度のプロジェクト実施後排出量を記載すること。

※3 当該年度のベースライン吸収量は、B.2.5に記載のベースライン吸収量を記載すること。

B.2.3 プロジェクト実施後吸収量

$$C_{PJ} = C_{PJ,AG} + C_{PJ,BG}$$

記号	定義	単位
C_{PJ}	当該年度のプロジェクト実施後吸収量	tCO2
$C_{PJ,AG}$	当該年度の地上部バイオマス中の吸収量	tCO2
$C_{PJ,BG}$	当該年度の地下部バイオマス中の吸収量	tCO2

年度	一年当たり地上部バイオマス中の吸収量 $C_{PJ,AG}$ (tCO2)	一年当たり地下部バイオマス中の吸収量 $C_{PJ,BG}$ (tCO2)	一年当たりプロジェクト実施後吸収量 C_{PJ} (tCO2)	当該年度のモニタリング期間 (日)	当該年度のプロジェクト実施後吸収量 C_{PJ} (tCO2)
2013年度	454.3277433	117.0395435	571.3672868	0	0
2014年度	446.3366845	115.0250724	561.3617568	0	0
2015年度	450.2447504	116.0411695	566.2859199	0	0
2016年度	462.2488178	119.162227	581.4110448	0	0
2017年度	480.0405692	123.8259337	603.8665029	365	603.9
2018年度	470.9364422	121.4750719	592.4115141	0	0
2019年度	442.1346646	114.0463558	556.1810204	0	0
2020年度	426.555232	109.9957034	536.5509354	0	0
2021年度	417.5954997	107.666173	525.2616727	0	0
2022年度	403.5366846	104.0904993	507.6271839	0	0
2023年度	395.439918	102.0015512	497.4414692	0	0
2024年度	370.9375736	95.68172284	466.6192964	0	0
2025年度	358.3664625	92.41323396	450.7796965	0	0
2026年度	350.5720746	90.38669313	440.9587678	0	0
2027年度	335.658634	86.56140722	422.2200412	0	0
2028年度	312.5366393	80.72495162	393.2615909	0	0
2029年度	291.0402613	75.18321655	366.2234778	0	0
2030年度	0	0	0	0	0
合計					603.9

※1 一年当たり地上部バイオマス中の吸収量及び一年当たり地下部バイオマス中の吸収量の詳細については、(別紙)吸収量算定シートに記載すること。

※2 モニタリング期間が年度の途中で終了する場合は、当該年度については「当該年度のプロジェクト実施後吸収量＝一年あたりプロジェクト実施後吸収量×モニタリング期間(日)÷365(日)」として算定すること。なお、当該年度が2015年度、2019年度、2023年度、2027年度の場合は「÷365(日)」に代えて「÷366(日)」で算定すること。

B.2.4 プロジェクト実施後排出量

$$C_{cut} = C_{cut,AG} + C_{cut,BG}$$

記号	定義	単位
C_{cut}	当該年度のプロジェクト実施後排出量	tCO2
$C_{cut,AG}$	当該年度の地上部バイオマス中の排出量	tCO2
$C_{cut,BG}$	当該年度の地下部バイオマス中の排出量	tCO2

年度	当該年度の 地上部バイオ マス中の排出 量 $C_{cut,AG}$ (tCO2)	当該年度の 地下部バイオ マス中の排出 量 $C_{cut,BG}$ (tCO2)	当該年度の プロジェクト 実施後排出量 C_{cut} (tCO2)
2013年度	0	0	0
2014年度	0	0	0
2015年度	0	0	0
2016年度	0	0	0
2017年度	0	0	0
2018年度	0	0	0
2019年度	0	0	0
2020年度	0	0	0
2021年度	0	0	0
2022年度	0	0	0
2023年度	0	0	0
2024年度	0	0	0
2025年度	0	0	0
2026年度	0	0	0
2027年度	0	0	0
2028年度	0	0	0
2029年度	0	0	0
2030年度	0	0	0
合計	0	0	0

※1 当該年度の地上部バイオマス中の排出量及び当該年度の地下部バイオマス中の排出量の詳細については、（別紙）排出量算定シート(FO-001)に記載すること。

B.2.5 ベースライン吸収量の考え方

(1) ベースライン吸収量の考え方

本プロジェクトにおけるベースライン吸収量は、1990年4月以降に森林施業（植栽、保育、間伐）を行った人工林の面積において、2013年4月以降適切な森林経営がなされなかった場合の吸収量とする。

(2) ベースライン吸収量の算定式

$$C_{BL} = 0$$

記号	定義	単位	想定値
C_{BL}	当該年度のベースライン吸収量	tCO2	0